



朝晩だいぶ涼しくなってきましたね。学校のほうは後期がスタートしました。後期は学習活動が前期に比べ、より深くなっていきます。しっかり学習に取り組みたいところです。

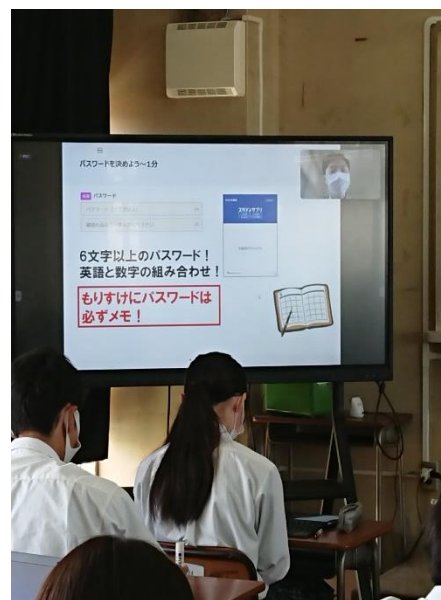
一方、秋はさまざまな行事や部活動の大会等も予定されています。主な行事としては「本校創立40周年記念式典」や久しぶりに実施される「克己踏破会」などがあります。

このように予定が立て込んでいる時こそ生活や学習のスケジュールリング力が求められます。「もりすけ」を有効に活用し、実りある毎日にしていきましょう。

News 1 1学年で「スタディサプリ」が始動！

茨城県の令和4年度事業の1つとして年度途中ではありますが、県内42校の1年生全員を対象に、無料で「スタディサプリ」が使用できることとなりました。本校もその対象になり、先日生徒のタブレットにてスタディサプリのアカウント登録をしました。

また国数英3教科の「到達度テスト」も行いました。このテスト結果をもとに、生徒一人一人の苦手分野を見つけ出し、AIがその苦手分野克服ができる講義動画を配信してくれます。どこでつまづいているのかわからない、そもそもどこがわからないのかわからないと頭を抱えている生徒にとっての助け船となることでしょう。うまく活用できるよう学年スタッフもこまめな声かけや手厚いサポートをしています。



各教室で ZOOM を使ってアカウント登録を行いました。本校担当のスタディサプリスタッフが丁寧にわかりやすく登録手順を説明していただいたおかげでスムーズに登録が完了し、その場で講義動画を実際に視聴する時間も取れました。これからどんどん活用してほしいです。

News 2 来年度の「もりすけ」編集作業がスタート！

次年度の「もりすけ」の編集作業が始まります。来年は5代目になります。初代から毎年改訂を重ね、本校生の学校生活によりフィットするように編集してきました。「手帳もりすけの変容」はまさに「守高の変容」でもあります。

近々、全校生徒対象にアンケートを実施します。手帳を活用しての感想や学んだこと、また次年度版を作成するにあたっての要望などを聞かせて下さい。これまでも先輩方のさまざまな意見を可能な限り取り入れてきました。ということは「もりすけ」は「先輩方から代々引き継いでいるもの」とも言えますね。

先日卒業生が遊びに来ていろいろと話をしました。「もりすけ」の話も出てきました。今も自宅にとっておいてあるとのことでした。また、彼女はこんなことも言っていました。「卒業してから4月に新しい手帳を購入しようと思い、何件かお店を回ったのだが、「もりすけ」より使いやすい手帳は見つからなかった。」と。うれしいですね。



★「もりすけ」ヒストリー★

●初代(平成31年度～令和元年度)

現在の手帳より一回り大きいサイズ。愛称の「もりすけ」は「守谷高校のスケジュール帳」を縮めたもの。初代はオリジナル版ではなく、市販されているものでした。

●2代(令和2年度)

本校オリジナル版を半年かけて制作。当時の1年生にアンケートを実施し、さまざまな意見をもらっての完成。2つの学年で使っていました。

●3代(令和3年度)

現在のサイズになりました。ついに全校生徒が「もりすけ」を使うように。さらに愛着を持って手帳が使えるようにと生徒会主催蒼夢祭の企画で「手帳のオリジナルキャラ」を募集。そして「コジュもり」が誕生。

●4代(令和4年度)

表紙に「コジュもり」が入り、またところどころに顔を出し、かわいいと評判です。手帳を持ち歩く姿も以前より多くなったように思います。



「コジュもりプロフ」(手帳 P.207 より)

コジュモリの由来やコンセプトが書いてあります。